

第102回運営委員会概要 5月18日(水) 18:30~21:30

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 研修室
- ◆出席委員：新野・石坂・川口・佐藤・三宮・竹内・武本(和)・徳永・前田運営委員
・・・9名
- ◆オブザーバー：保安院／竹本所長・岡野副所長・熊谷検査官 エネ庁／七部所長
東電／長野副所長・西田技術担当・宮武・山本
- ◆事務局：広報センター／井口事務局長 石黒主事

今後の会の運営について

- 〈議長〉福島原発の問題を受け、前回、前々回では委員の今の思いを語っていただいた。新しい期を迎え、今後の定例会については議論を中心に考えていきたいと思うがどうか。
- 〈委員〉3月に出した意見書の内容についても議論は必要。
- 〈委員〉防災については市民の感覚からいっても議論から外せない内容。
- 〈委員〉環境モニタリングのことも重要な案件。
- 〈議長〉具体的に、前回からの動きというのは時間を取ったほうが良いか。
- 〈委員〉状況の把握については人によっても差がある。内容を確認するためにも必要。
(委員賛成)
- 〈委員〉この会は東京電力の不祥事がきっかけとなり発足した。毎回テーマを決め、それについて東京電力や国から説明を聞き、それについて意見を言うというスタイルでやってきたが、そのスタイルから根本的に見直す必要があると思っている。東日本大震災が起きてから、毎日のように国や東京電力から刻々と変わる状況について発表があり、関心のある人はそれを細かに見るだろう。新年度を迎え、まずは委員から関心のあることについて意見を出してもらい、議論しながら地域の会としてのテーマや内容を集約していくことを少し試してはどうか。
(委員賛成)
- 〈委員〉今後、地域の会で議論している内容から委員の意見を集約し、意見書、提言書、要望書、統一した質問書などにまとめ、関係機関に提出して回答をもらうなど、議論をつなげていけるように今後考えていってはどうか。
(委員賛成)
- 〈議長〉また、運営委員会の提案として、定例会の回数削減(8月、1月はやめ年10回開催にする)、県外視察の実施という2つがあったが、福島事故を受け以前と状況が変わったがどう取り扱うか。
- 〈委員〉8月定例会は実施をし、1月についてはまだ事態が不透明なので現状保留としてはどうか。また、県外視察についても検討はもう少し先でよいと思うが。
(委員賛成)

次回以降定例会内容について

- 6月定例会(6月1日)内容について
- 〈委員〉福島原発での事故から2ヶ月。様々な問題を抱える状況の中のひとつの切り口としてモニタリングポストをみてはどうか。住民としてはその後の避難指示にかかわる大きな関心ごとである。
- 〈委員〉地震初期段階で福島でのモニタリング体制がどのような状態であったか、経緯や現在の状況などを聞き、柏崎で同じことが起きた場合、どのような体制となるの

か、という内容を定例会で議論してはどうか。
(委員賛成)

【決定事項】

(内容について)

- ・次回定例会は、福島原発の災害後からの環境モニタリングに関する内容を主な内容とする。
- ・どんなことに関心があるのか、どんなことを議論していきたいか、各委員から発表してもらおう。(1人2分程度)
- ・通例では開始時間が午後7時だが、内容が多いこともあり開始を午後6時半とする。

〈6月1日定例会・タイムスケジュール(案)〉

18:30～19:00	前回からの動き(東京電力、保安院、行政)
19:00～19:20	福島第一原子力発電所事故の現状について(東京電力)
19:20～19:35	モニタリングの状況について(保安院)
19:35～19:55	質疑応答など
20:00～21:00	委員発言(1人2分程度)、その他

新委員の顔合わせ(勉強会と視察)実施について

【決定事項】

- ・6月18日(土)14:00～17:00
- ・発電所ビクターズハウスにて放射線の基礎や発電所の概要などについての勉強会と発電所構内視察を実施する。終了後、懇親会を行う。

視点48号(第93回、第94回定例会分)について

- 〈委員〉「発電所を巡る主な動き」は、もっと市民に伝わるよう内容を選別して簡略化できないものか。
- 〈委員〉記載する基準をある程度決めておかないと選別できないのではないか。
- 〈委員〉新聞記事のように見出しをつけたり、見出しのあとには論評のように内容を簡潔にまとめたものを入れてはどうか。
- 〈議員〉市民が注目しそうな内容をトピック的にひとつ抜き出し、詳しい解説とともに載せてはどうか。
- 〈議員〉発電所の問題について常に注意深くみている人からすると、そこが重要な問題ではないと言われるのではないか。
- 〈委員〉「発電所を巡る主な動き」はすべて公表されている事実のみが記載されている。詳しい内容についてはHPで確認を、という言葉は添えたほうが良い。
- 〈議長〉今後、「発電所を巡る主な動き」について運営委員が必要であるかないかの基準を精査していく必要がある。

- ・原稿を委員で確認
- ・事務局案を更に校正して校了

次回運営委員会日程について

- ・6月15日(水)18:30～ 柏崎原子力広報センター研修室にて